

小倉記念病院 循環器内科だより

つなぐ

Vol.47

2021.9月

循環器内科 副部長 平森誠一
は、循環器内科医として「全身を診る医師」になりたいという思いを抱き、十一年前、長野県の病院から赴任してきた。

当初、平森は冠動脈治療を中心に行っていた。やがて足の血管も診るようになっていたある日、主任部長の安藤から静脈疾患治療も担当するよう告げられる。

平森に戸惑いはなかった。静脈疾患は循環器内科医のメインストリームではないが、彼が目指す「全身を診る医師」には必要な道であるという信念がそこにはあったからだ。

現在、静脈疾患治療はカテーテルの進化および新薬の登場によって飛躍的な進歩が続いている。エビデンスも積み重ねられガイドラインも確立されてきた。平森が目指す「全身を診る医師」につながる道は、これからも続いていく。

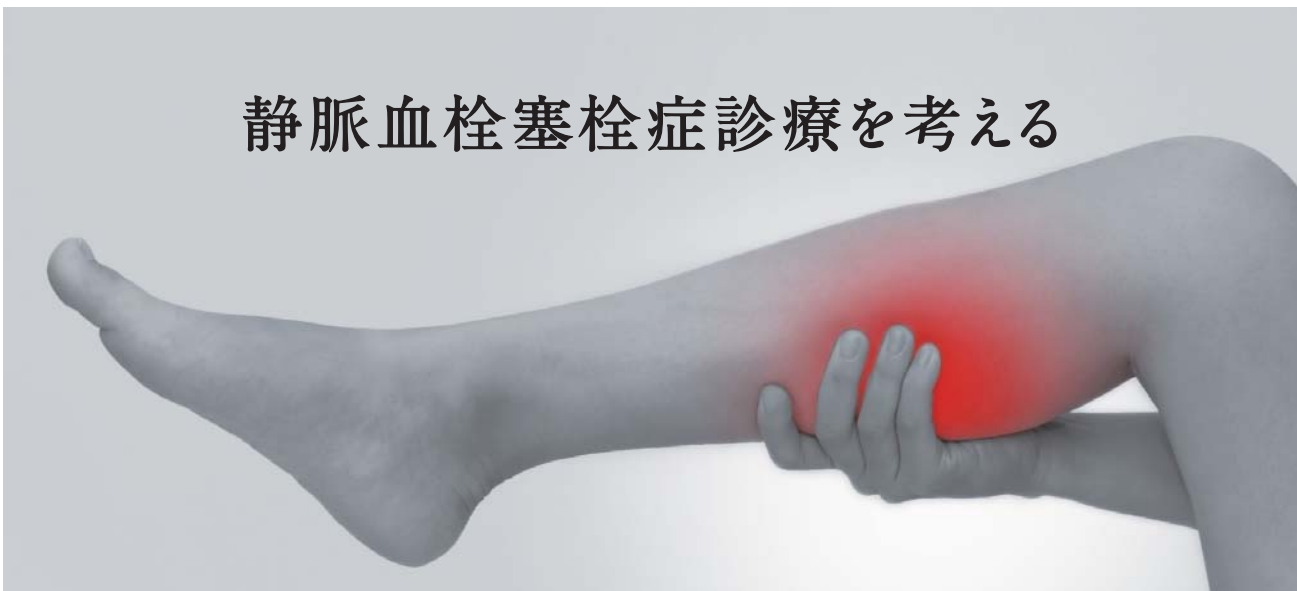


第56回

小倉循環器内科セミナー

2021年 10月27日(水) 18:00~18:30

静脈血栓塞栓症診療を考える



座長

小倉記念病院 副院長 循環器内科主任部長 安藤 献児

講師

小倉記念病院 循環器内科 副部長 平森 誠一

参加方法



Zoomによる
web参加のみとなります!

zoomの事前登録は不要ですが、
事前登録しておくことでリマインドメールが届きます。



PCの場合

小倉記念病院ホームページから①病院案内→②市民公開講座・勉強会・研究会のご案内→③勉強会・研究会のご案内→④Zoomボタンをクリックで参加が可能になります。



スマホの場合

右記のQRコードを読み込んで
いただくと参加が可能になります。

